



ICS13.030.50

Z70

中華人民共和國國家標準

GB16487.13—2017

GB16487.13—2005 改訂版

輸入廢棄物原料環境保護規制標準

—自動車プレス部品

Environmental protection control standard
for imported solid wastes as raw materials
—Compressed piece of scrap automobile

2017—12—29 公布

2018—03—01 實施

國家環境保護部
國家質量監督檢驗檢疫總局

目 次

前書き	II
1 適用範囲	1
2 規範引用文献	1
3 用語と定義	1
4 規制基準と要求	2
5 検査	3

前書き

『中華人民共和国固体廃棄物汚染環境防治法』『中華人民共和国放射性汚染防治法』等の法令を貫徹し、自動車プレス部品の輸入による環境汚染を規制するため、本基準を制定する。

本基準は輸入自動車プレス部品の環境保護規制要求を定めたものである。

本基準は輸入固体廃棄物環境保護規制基準の一つである。リサイクル資源目録における自動車プレス部品の輸入管理に適用する。

本基準の第一回目の公布は2005年、今回は第一回目の改訂である。

今回改訂した主な内容：

- 輸入自動車プレス部品の外部照射放射線測定値に関する要求を増加。
- 自動車プレス部品について、廃棄自動車本体から除去しなければならない非金属材料規制に関する要求の増加。
- 危険廃棄物規制に関する要求を調整。
- 混入物規制に関する要求を厳格化。
- 検査に関する要求を改定。

本基準の実施をもって、『輸入廃棄物原料環境保護規制基準－自動車プレス部品』（GB16487.13-2005）は廃止とする。

本基準は国家環境保護部土壤環境管理局、科技標準局が改訂する。

本基準は中国環境科学研究院が作成する。

本基準は2017年12月29日国家環境保護部によって承認された。

本基準は2018年3月1日から実施する。

本基準は国家環境保護部がその解釈権を持つ。

輸入固体廃棄物原料環境保護規制基準－自動車プレス部品

1 適用範囲

本基準は輸入自動車プレス部品の環境保護規制要求及びプレス前の廃車解体とプレスレベルへの規制要求を定めたものである。

本基準は以下の自動車プレス部品輸入の管理に適用する。

HS コード	固体廃棄物名称
7204490010	自動車プレス部品

2 規範引用文献

以下の文書の条項を引用し、本基準の条項とする。期日の注釈がない引用文書においては、その最新版を本基準に適用するものとする。

- GB 5085.1 危険廃棄物鑑別基準 腐蝕性の鑑別
- GB 5085.2 危険廃棄物鑑別基準 急性毒性の初回鑑別
- GB 5085.3 危険廃棄物鑑別基準 浸出される有害物質の鑑別
- GB 5085.4 危険廃棄物鑑別基準 可燃性の鑑別
- GB 5085.5 危険廃棄物鑑別基準 化学反応性の鑑別
- GB 5085.6 危険廃棄物鑑別基準 有害物質に対する含有量の鑑別
- SN/T 0570 輸入廃棄物原料放射性汚染検査規程
- SN/T 1791.11 輸入廃棄物原料検査檢疫規程 第 11 部分：自動車プレス部品
- 『国家危険廃棄物リスト』（環境保護部、国家発展と改革委員会、公安部令第 39 号）

3 用語と定義

以下の用語と定義を本基準に適用するものとする。

3.1 自動車プレス部品 Compressed Piece of scrap automobile

使用機能を失い、プレス処理などを施した原型への回復が不可能な自動車製品。

3.2 混入物 Carried-waste

収集、梱包及び運送の過程で輸入自動車プレス部品内に混入したその他の物質（運転手や搭乗者が車内に放置した生活用品を含む。輸入自動車プレス部品の梱包物及び輸送過程で使用が必要な物質は含まない）。

4 規制基準と要求

4.1 輸入自動車プレス部品の放射性汚染規制は下記の要件を満たさなければならない。

- a) 自動車プレス部品内に放射性廃棄物が混入していないこと。
- b) 自動車プレス部品（梱包物を含む）の外部照射放射線測定値が到着港の正常な自然放射線測定値+0.25 μ Gy/hを超えないこと。
- c) 自動車プレス部品の表面 α 、 β 放射性汚染レベルが表面の300 cm^2 での最大レベルの平均値が α は0.04Bq/ cm^2 を、 β は0.4Bq/ cm^2 を超えないこと。
- d) 自動車プレス部品中の放射性核種の比放射能が表1の制限値より低いこと。

表1 放射性核種の比放射能制限値

核種	比放射能 (Bq/g)
^{59}Ni	3×10^3
^{63}Ni	3×10^3
^{54}Mn	0.3
^{60}Co	0.3
^{65}Zn	0.3
^{55}Fe	300
^{90}Sr	3
^{134}Cs	0.3
^{137}Cs	0.3
^{235}U	0.3
^{238}U	0.3
^{239}Pu	0.1
^{241}Am	0.3
^{152}Eu	0.3
^{154}Eu	0.3
^{91}Nb	0.3
成分不明の β - γ 混合物	0.3
成分不明の α 混合物	0.1

- 4.2 自動車プレス部品内に廃棄爆弾、砲弾等爆発性武器の弾薬が混入していないこと。
- 4.3 自動車プレス部品は廃車本体の以下の物を分解、或いは除去し、これらの総重量は廃車総重量の 0.01%を超えてはならない。
- a) エアバッグ
 - b) バッテリー
 - c) 消火器、密閉圧力容器
 - d) 機械油、ギヤオイル、ガソリン、ディーゼル、ブレーキフルード、冷却オイル
 - e) 冷媒、触媒
 - f) 付着している油垢、油汚れ
- 4.4 自動車プレス部品では、廃車本体のタイヤ、シート、クッション等非金属材料を除去しなければならない。これらの総重量は自動車プレス部品の総重量の 0.3%を超えてはならない。
- 4.5 自動車プレス部品への以下の混入物の混入は厳格に制限し、その総重量は自動車プレス部品の総重量の 0.01%を超えてはならない。
- a) 密閉容器
 - b) 『国家危険廃棄物リスト』内の廃棄物
 - c) GB5085.1～GB5085.6 の鑑別基準に基づいて鑑別し、腐蝕性、毒性、可燃性、化学反応性等 1 種類或いは 1 種類以上の危険性を持つその他の危険廃棄物。
- 4.6 上述の条項に並べた廃棄物のほかに、自動車プレス部品ではその他の混入物(廃木材、古紙、廃棄ゴム、熱硬化性プラスチック、生活ゴミ等を含む) の混入を制限し、その総重量は自動車プレス部品の総重量の 0.5%を超えてはならない。

5 検査

- 5.1 本基準の検査方法は抜き取り検査とする。輸入廃棄物に対し、コンテナ積みの場合、開封検査、開披検査、開梱検査、選別検査を行う。本船積みの場合、船倉の開封検査及び到着時検査を行う。陸上運送の場合、開封検査及び到着時検査を行う。必要に応じて実験室で検測を行う(放射性核種の比放射能、危険性等を含む)。抜き取り検査の結果は貨物全体の検査結果と見なす。
- 5.2 本基準 4.1 条の検査は SN/T 0570 の規定に従って行う。
- 5.3 本基準 4.5c) 条は GB5085.1～GB5085.6 に規定された方法で検査を行う。
- 5.4 本基準におけるその他の条項の検査は SN/T 1791.11 の規定に従って行う。

(この文書は、あくまでも『中華人民共和国国家標準 (GB16487.13—2017)』の日本語の仮訳であり、法的解釈や内容確認に関しては、上述の原文に従って行われるものとします。)